授業者

○○科（科　目）学習指導案（例）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学科 |  | 学年・組 |  | 日時 |  | 教室 |  | 使用教科書 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  単　元 | ※「題材」となる教科もある。 | 内容のまとまり | ※「[指導項目]」となる教科もある。 |
| 単元の目標 | 学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等を踏まえて、単元の目標を資質・能力の三つの柱に沿って作成し、記入する。　　　　　　（文末表現例）～する。身に付ける。 など | 指導計画 | （指導内容・時間配当）単元の指導計画を、全体の流れが分かるように記入する。 |
| 単元の評価規準 | 知識・技能 | ※「知識・技術」となる教科もある。学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等を踏まえて、単元の評価規準を作成し記入する。　　　　　　　　　　 |
| 思考・判断・表現 | （文末表現例）～している。身に付けている。 など |
| 主体的に学習に取り組む態度 |  |

本時の指導

|  |  |
| --- | --- |
|  主題（教材） | 　 |
|  前時の課題 |  |
| 本時の目標 | 　　　　　　　　　　　　　単元の目標、単元の評価規準を踏まえて、本時の目標と評価規準をそれぞれ記入する。 　　　　　　　　　　　　　　　　　  |
| 評価規準 | 　　　　　　　　　　　　　　（記入例）○○について理解し、○○を身に付けている。（知・技）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 指導過程 | 学　習　活　動 | 時間 | 指導上の留意事項 | 評価方法、資料等 |
| 導入 | ・生徒の立場で書く。・導入－展開－整理の　 指導過程に沿って、  生徒の活動を書く。  活動形態（ペア、グ ループなど）も書く と分かりやすい。（文末表現例）　～について考える。　～について話し合う。　～についてまとめる。　　　～について発表する。　～の振り返りを行う。 |  | ・指導者の立場で書 く。・指導の意図、重点、 方法、工夫などに ついて留意すべき ことを具体的に書 く。・学習活動と関連さ　せて書く。（文末表現例）～を確認させる。～を意識させる。～するよう促す。～に気付かせる。～を理解させる。　　 | ・評価方法を書く。 （記入例） 【評価方法】 ○ワークシートの記述　内容の分析（後日）・使用する資料、機器　等を書く。 |
| 展開 |  |  |  | 【評価方法】を、対象となる学習活動に合わせて記入する。（評価規準が二つある場合は、【評価方法（知・技）】など、どちらの評価方法なのか分かるように記入する。）ただし、評価方法の書き方は、各学校で確認すること。 |
| 整理 |  |  |  |  |
| 備考 | 　生徒数　〇名　 |

注１　『愛媛県県立学校学習評価の手引』（令和４年３月）及び国立教育政策研究所『「指導と評価 の一体化」のための学習評価に関する参考資料』（令和３年８月）を参考にすること。

　２　学習指導案は、原則１ページで作成するが、２ページにわたってもよい。